

県外派遣報告書

| | | | | |
|---|---------------------------|------------------|-------|----|
| 審判員名 | 九里亜紀 | 所属 | 中体連 | |
| 大会名 | 平成25年度 関東ブロック女性審判講習会 | | | |
| 期間 | 平成25年7月13日(土)・14日(日) | | | |
| 会場 | 順天堂大学 さくらキャンパス(バスケットボール館) | | | |
| スケジュール | | | | |
| 期 日 | 内 容 | 場 所 | | |
| 7月13日(土) | ルールテスト・フィットネステスト | 順天堂大学さくらキャンパス | | |
| 7月14日(日) | 実技 | 順天堂大学さくらキャンパス | | |
| 会議 講義 内容 | | | | |
| <p>審査委員長 小林哲夫氏より審判員はオーケストラという指揮者である。ゲームを始めて、終わらせることが仕事である。その中で挑戦する気持ちを持ってコートに立って欲しいとお話していただきました。</p> <p>関東協会審判長 安西郷史氏より日頃自分が積み重ねてきたものを確認する場である。それぞれがここまで取り組んできたものを出してほしい。また、関東で女性上級審判員として活動している方々も身近にいるので積極的に学んで下さい。というお話がありました。</p> | | | | |
| 実技 | | | | |
| 担当試合 | 期 日 | 7月14日(日) | 男子 女子 | 女子 |
| | 対戦カード | 和洋女子大学 VS 国際武道大学 | (主審) | 副審 |
| | 相手審判 | 正木 あずさ (山梨県) | | |
| ミーティング内容 | | 主任 佐藤 弘之氏(群馬) | | |
| <p>全体を見ようすることで、本当にその時に自分が見なくてはいけないプレーに対しての目の当て方が薄くなってしまふ。その結果、判定が遅れてしまふ。位置が悪い。鳴らして欲しい時に鳴らないということがゲームの中でいくつも出てしまふ。また、リードにいる際、ゴールに向かってくるプレーに対して構えて見すぎてしまふ。その結果、最終スペースが見れていないことがある。構えずにプレーを見れるようにする。プレーを見る姿勢にも注意が必要。</p> <p>2人の協力という部分では、自分の責任エリアではないところまで気にして見てしまっている。ボールから目を切る勇気や相手レフリーに任せる部分を作れるようにしていく。特に6番エリアの視野分担を明確にしてほしい。という講評をいただきました。</p> | | | | |
| 全体の感想 | | | | |
| <p>プレーを正しく判定するための位置取りや視野の当て方に多くの課題があるということを改めて感じました。また、プレーの理解も高めていかなければいけないことも感じました。</p> <p>一つひとつのプレーが意図的に行われているのか、そうでないのか。という部分を早く感じ、判定できるようにしていきたいです。今後の課題は、リードでのプレーの見方です。ゴールに向かってくるプレーの目の当て方や位置取り、姿勢。ボールと逆で行われているプレーを知っておくこと。相手審判員との協力の仕方を取り組んでいきたいと思ひます。</p> <p>今回行かせていただいた経験を無駄にせず、県内の活動に活かしていきたいと思ひます。最後になりますが、2日間、千葉県の皆様には大変お世話になりました。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。</p> | | | | |